



消費者の部屋通信

(平成26年10月号)

目次	☆ 特別展示の御紹介	1
	☆ 学校関係の訪問状況	3
	☆ 9月の消費者相談状況(速報)	4
	☆ 相談事例(9月分)	6
	☆ 地方の「消費者の部屋」だより	7



＜特別展示＞
新発見！米粉の魅力
(9月1日～9月5日開催)



＜特別展示＞
おいしい国産でもっと元気に！
～フード・アクション・ニッポン～
(9月8日～9月12日開催)



＜特別展示＞
木づかい推進月間
～身近な国産材製品と木育のご紹介～
(9月22日～9月26日開催)



＜特別展示＞
ココロにうれしい、冷凍食品
(9月29日～10月3日開催)

- ◆ 「消費者の部屋」では、消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供などを行っています。また、農林水産省の本省北別館1階で行われる特別展示には、これまで延べ200万人を超える方々に御来場いただいております。

これからもわかりやすい情報の提供・相談に努めて参りますので、どうぞお気軽に御利用ください。

☆ 特別展示の御紹介

● 9月の開催状況

期 間	特別展示名	入場者数
9月1日～9月5日	新発見！米粉の魅力	1,406人
9月8日～9月12日	おいしい国産でもっと元気に！ ～フード・アクション・ニッポン～	1,078人
9月22日～9月26日	木づかい推進月間 ～身近な国産材製品と木育のご紹介～	643人
9月29日～10月3日	ココロにおいしい、冷凍食品	1,120人

● 10月の特別展示

期 間	特別展示名
10月6日～10月10日	間伐・間伐材利用促進の週
10月14日～10月17日	森からの恵み「きのこや特産林産物等」
10月20日～10月24日	みやぎの農業農村復旧復興展
10月27日～10月31日	環境に貢献するエコファーマーの活動

● 11月の特別展示

期 間	特別展示名
11月4日～11月7日	JASの週 ～JASマークと食品表示を見てみよう!!～
11月10日～11月14日	知っていますか？スゴク美味しい「介護食品」!!
11月17日～11月21日	二人の間に花が咲きます ～感謝を込めて花を贈る、11月22日 いい夫婦の日～

● 12月の特別展示

期 間	特別展示名
12月1日～12月5日	国有林野で遊び、学ぼう！ ～スキー場や森林環境教育などの紹介～

※特別展示の開催日以外の期間は、常設展示を開催します。

◆ テーマ『新発見！米粉の魅力』 ◆

パン、麺、ケーキ、菓子等、様々な米粉商品の紹介を行いました。米粉レシピの配布やパネル・ポスターによる米粉を使った楽しい食卓を提案する展示を行いました。



米粉の製造の過程から、各社の製品の紹介まで魅力的な米粉の世界を展示



各種スナック菓子にも米粉が使用されていることを紹介

◆ テーマ『おいしい国産でもっと元気に！～フード・アクション・ニッポン～』 ◆

「フード・アクション・ニッポン」の取組や「フード・アクション・ニッポン推進パートナー」の取組・商品等を紹介しました。また、食べた料理の食料自給率を計算する体験コーナーも設置しました。



「フード・アクション・ニッポン推進パートナー」の商品等を展示



食べた料理を入力すると食料自給率が計算できる体験コーナー「けいさん！こくさん」

◆ テーマ『木づかい推進月間 ～身近な国産材製品と木育のご紹介～』 ◆

木を使うことは、地球温暖化防止につながります。「木づかい」とは、暮らしの中に国産材の製品をどんどん取り入れて、日本の森林を育てるエコ活動です。10月の「木づかい推進月間」に向けて、家庭やオフィスで使える「国産材製品」と「木育」を紹介しました。



国産木材を使用した製品（玩具や木琴等の楽器）を展示



国産材を使用したテーブルや椅子、食器類等を多数展示

◆ テーマ『ココロにうれしい、冷凍食品』 ◆

冷凍食品は、皆様の食卓で身近なものとなっていますが、「簡単・便利」以外にも、凍結状態のため細菌が活動できず衛生的なことや、急速凍結により栄養や美味しさが保たれていること等、知られていない魅力がたくさんあることと、給食や外食産業等での利用状況を紹介しました。



日替わりで各種冷凍食品を試食提供



冷凍食品の歴史や介護食品等への利用を紹介

☆ 学校関係の訪問状況

「消費者の部屋」では、小・中・高校生などに対して、農林水産行政などをわかりやすく説明しています。9月の来訪者は以下のとおりです。



■ 平成26年 9 月の訪問	来訪者数
同志社国際学院 初等部（京都府）	20名
合 計 1 件	20名

～ 修学旅行や社会科見学などの訪問をお待ちしています ～

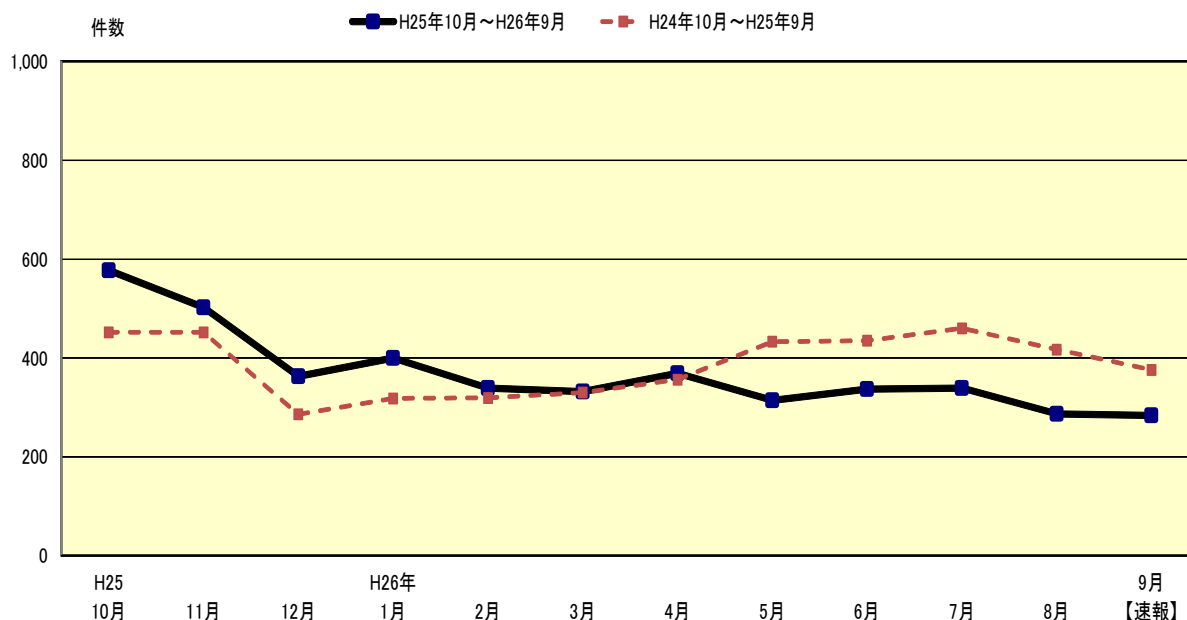
☆ 9月の消費者相談状況（速報）

～電話やメールで御相談を受け付けています～



9月の相談件数は、284件（前月287件）でした。このうち、問合せは238件、要望・意見は34件、その他は12件となりました。

図1 月別相談件数の推移

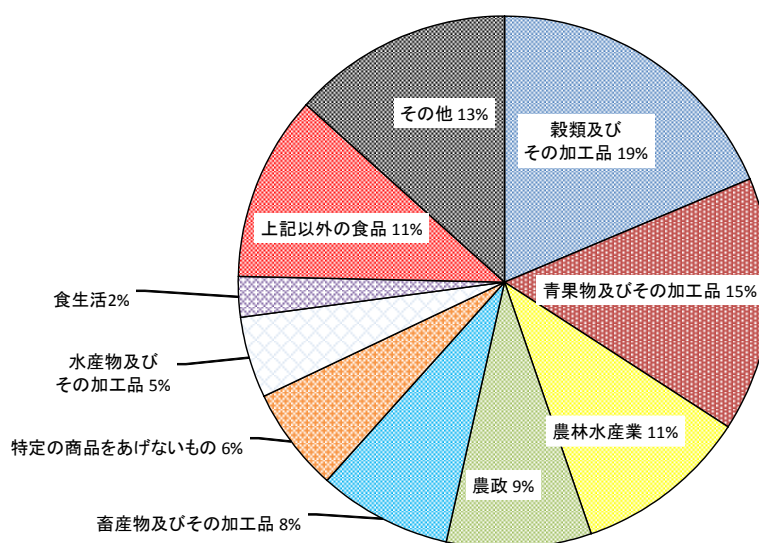


〔品目別相談件数〕

表1 品目別相談件数

	件数(前月件数)
穀類及びその加工品	53 (38)
青果物及びその加工品	44 (44)
農林水産業	30 (27)
農政	25 (22)
畜産物及びその加工品	23 (13)
特定の商品をおげないもの	18 (19)
水産物及びその加工品	14 (14)
食生活	7 (5)
上記以外の食品	32 (51)
その他	38 (54)
合計	284 (287)

図2 品目別相談比率

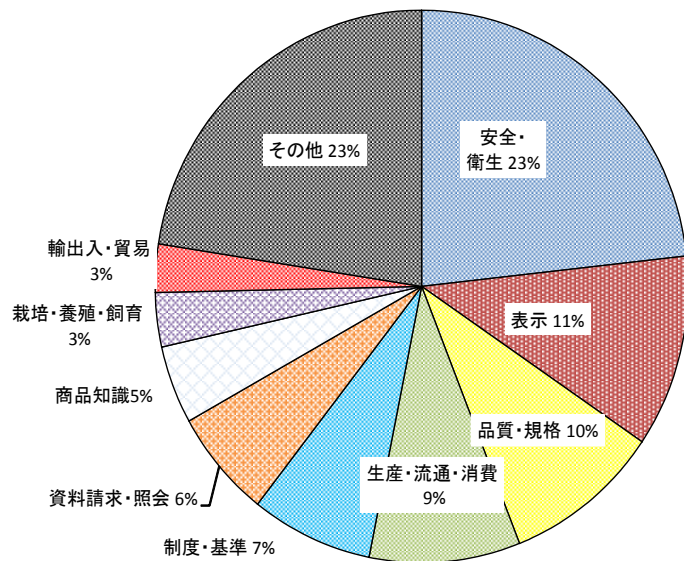


〔内容別相談件数〕

表2 内容別相談件数

	件数(前月件数)
安全・衛生	66 (66)
表示	32 (38)
品質・規格	27 (14)
生産・流通・消費	26 (25)
制度・基準	21 (11)
資料請求・照会	18 (8)
商品知識	13 (6)
栽培・養殖・飼育	9 (6)
輸出入・貿易	8 (16)
その他	64 (97)
合計	284(287)

図3 内容別相談比率

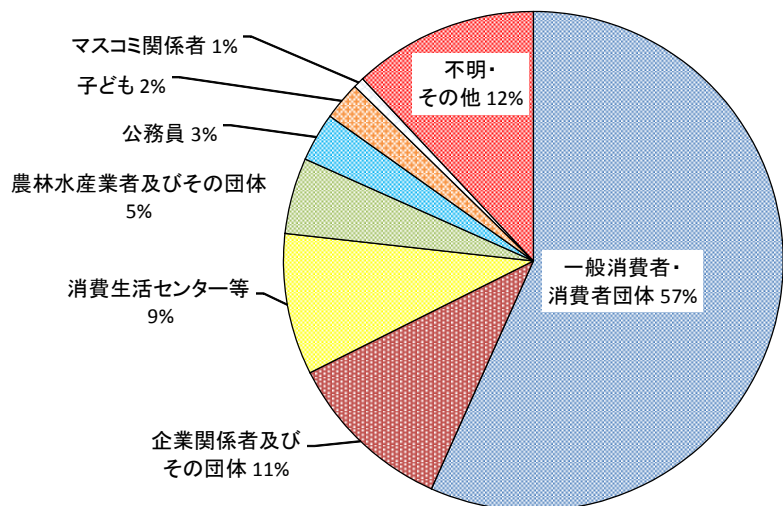


〔相談者別件数〕

表3 相談者別相談件数

	件数(前月件数)
一般消費者・消費者団体	161(160)
企業関係者及びその団体	31 (27)
消費生活センター等	26 (25)
農林水産業者及びその団体	14 (1)
公務員	9 (8)
子ども	7 (31)
マスコミ関係者	2 (5)
不明・その他	34 (30)
合計	284(287)

図4 相談者別相談比率



◆ 主な要望・意見

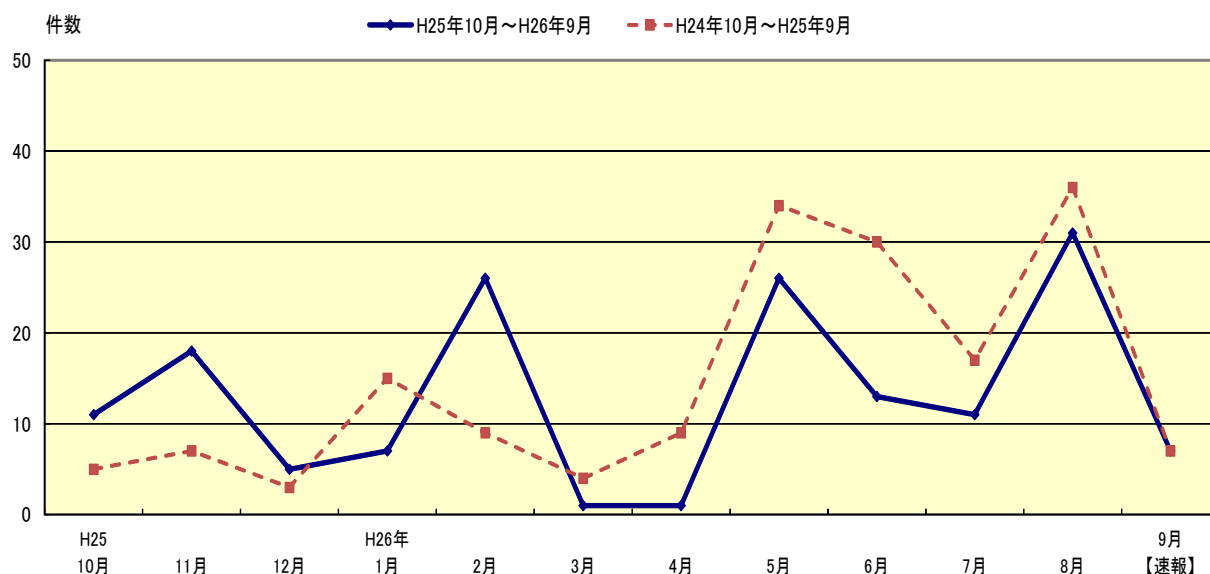
- * ロボットなどを使った新しい技術を東日本大震災の農業の復興に活かしてほしい。
- * 食料自給率が低い要因をもっと国民に知らせてほしい。

〔子ども相談〕

子ども相談専用電話を設け、農林水産業や食品に関する子どもからの相談や質問にお答えしています。

9月の子ども相談件数は、前月より24件減少し、7件となりました。

図5 子ども相談件数の推移



☆ 相談事例（9月分）

Q：「ぽろたん」というクリは皮がむきやすいとのことですが、どのようなクリですか。

A：「ぽろたん」は独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所が育成した品種で、早生の主要品種である「丹沢（たんざわ）」の子であり、渋皮がポロンとむけることと、広く愛されてほしいとの願いを込めて「ぽろたん」と命名されました。果肉色は黄色で肉質はやや粉質、甘味は中～やや多、香気は多と果実品種に優れています。破裂しないように鬼皮にナイフ等で果肉まで達する程度の傷を数本付けた後、電子レンジまたはオーブントースターで加熱することで簡単に渋皮を除去することができます。

（参考資料：「ぽろたん」（独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構ホームページ公表資料））

☆ 地方の「消費者の部屋」だより

近畿農政局 和歌山地域センター 消費者の部屋

和歌山地域センターの「消費者の部屋」は、JR和歌山駅から西へ徒歩25分の和歌山地方合同庁舎の5階に設置しています。

【消費者の部屋（消費者コーナー）】

消費者の部屋には、常設展示として食や食育に関するパネルやパンフレット、子どもと同じくらいの大きさの食事バランスゴマなどを展示しています。

また、1階玄関ロビーにも消費者コーナーを設け、パンフレットの提供等を行うとともに、毎月19日の「食育の日」から月末にかけては、月別のテーマに沿ったパネル展示を行っています。



消費者の部屋

【移動消費者の部屋】

毎月19日にＪＡ紀の里ファーマーズマーケット「めっけもん広場」において移動消費者の部屋を開設しています。また、今年度からは「めっけもん広場」の姉妹店である「おいしいシティ」でも新たに移動消費者の部屋を開設し、消費者相談の受付、食育関連パンフレットの配布だけでなく、食料自給率に関するアンケートや野菜の重さ当てクイズ、自給率向上スマートボールの体験型イベントを行うなど、子どもから大人まで楽しめる場を提供しています。



移動消費者の部屋（おいしいシティ）



移動消費者の部屋（ハナヨアリーナ）

さらに、5月17, 18日に、田辺市のガーデンホテルハナヨの「ハナヨアリーナ」で開催された「田辺商工フェア2014」の「消費生活を考えるみんなの広場」の中にも移動消費者の部屋を設け、食と食育に関する展示等を行いました。

会場には、二日間で、多くの親子連れを含む7,500名の来場者があり、消費者の部屋では、自給率向上スマートボールと和食のパンフレットが好評でした。

今後も様々な場所で移動消費者の部屋を設置し、わかりやすく魅力ある展示等により、消費者の皆様への情報の受発信に努めていくこととしています。

近畿農政局 和歌山地域センター 消費・安全グループ
〒640-8143 和歌山県和歌山市二番丁2 和歌山地方合同庁舎5階
TEL:073-436-3857 FAX:073-436-5002

中国四国農政局 松山地域センター 消費者コーナー

松山地域センターは、JR松山駅から北へ約600mの松山地方合同庁舎内にあります。庁舎玄関には来庁者向けにパンフレットスタンドを常置し、情報提供を行っています。

【消費者コーナー】

消費者コーナーは、5階事務室の一角にあり手狭ではありますが、パネル展示、消費者相談スペースを設けています。



庁舎玄関



消費者コーナー

【移動消費者の部屋】

平成26年4月25日（金）に松山市総合コミュニティセンターで開催された「松山市食生活改善推進協議会総会」の会場ロビーで、食育等に関するポスター展示やパンフレットの配布を行いました。また、「お米計量クイズ」を実施し、お米の消費や食料自給率についての情報発信や食に関する質問・相談に応じました。

6月の食育月間には、JAえひめ中央の産直市「太陽市（おひさまいち）」（松山市）とJAおちいまばりの産直市「さいさいきて屋」（今治市）で、食育関係のポスター等の展示やパンフレットの配布など買い物客に情報発信を行いました。



移動消費者の部屋
（松山市総合コミュニティセンター）



移動消費者の部屋
（「さいさいきて屋」JAおちいまばり）



中国四国農政局 松山地域センター 消費・安全グループ

〒790-8519 愛媛県松山市宮田町188 松山地方合同庁舎

TEL:089-932-1379 FAX:089-932-1873

☆ 消費者の部屋ホームページを御覧ください！

* 消費者の部屋のホームページ(<http://www.maff.go.jp/j/heya/>)から、さまざまな情報が御覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。

◇消費者相談

過去の主な相談事例を掲載しています。

◇特別展示の御案内

特別展示のスケジュールや概要について紹介しています。また、パネルの内容や展示物の写真など、展示の一部を掲載し、東京霞が関まで足を運べなかった方々にも展示情報をお届けしています。

農林水産省ホームページ・トップ

農林水産省



農林水産省「消費者の部屋」へお越しの際は、北別館入口から入館していただくと、通行証無しで入室できます。皆様のお越しをお待ちしています。



東京メトロ「霞ヶ関」駅下車。A5、B3a出口すぐ。

平成26年10月発行

編集・発行 農林水産省 消費・安全局
消費者情報官「消費者の部屋」
担当：加藤、川島、結城、宮崎

相談電話 03-3591-6529
ファックス 03-5512-7651
子供相談電話 03-5512-1115
インターネット相談窓口：

<https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/1c41.html>